

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 29 年 3 月 2 日

設置・運営主体	社会福祉法人みどりの森		
設置主体	社会福祉法人みどりの森		
経営主体	社会福祉法人みどりの森		
事業所名 (施設名)	ルミエール保育園	種別	保育所
所在地	〒 337-0041 埼玉県 さいたま市 見沼区 南中丸 939-5		
電話	048-683-1216		
FAX	048-683-1222		
Email			
URL	http://lumiere-hoikuen.jp/		
施設長氏名	市橋 榮子		
調査対応担当者	花房 健	(所属、職名：)	
利用定員	60 名	開設年	平成 17 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>保育理念</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、お子様の健康と安全を基本とする。 2、お子様の情緒が安定する環境の設定、自己を十分に発揮できる活動の場を常に整え、健全な心身の発達を図る。 3、自他ともに愛する感性豊かな心を育成する。 <p>保育方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、子どもの健康と安全を基本にして保護者の協力のもとに家庭養育の補完を行う。 2、子どもが健康安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動することにより、健全な心身の発達を図る。 3、豊かな人間性をもった子どもを育成する。 4、乳幼児などの保育に関する要望や意見、相談に関しては、解りやすい用語で説明をして、公的施設としての社会的責任を果たす。 			

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	3	3	1		
1歳児	9	12	1		
2歳児	12	12	1		
3歳児	12	12	1		
4歳児	12	12	1		
5歳児	12	12	1		
計	60	63	6	—	—

（注）1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

○成人施設の場合

	総数	施設長	事務員	主任指導員	指導員
常勤	名	名	名	名	名
非常勤	名	名	名	名	名
	主任介護職員	介護職員	保育士	看護師	OT、PT
常勤	名	名	名	名	名
非常勤	名	名	名	名	名
	栄養士	介助員	調理員等	医師	その他
常勤	名	名	名	名	名
非常勤	名	名	名	名	名

社会福祉士	名（名）
介護福祉士	名（名）
保育士	名（名）
	名（名）
	名（名）

（非常勤職員の有資格者数は（ ）に記入）

○保育所の場合

常勤職員数		11 人	
うち	保育士	11 人	保健師・看護師 0 人
	栄養士・調理員	委託2 人	その他 () 人
非常勤職員数		10 人 (常勤換算 人)	
うち	保育士	9 人 (常勤換算	5 人)
	保健師・看護師	人 (常勤換算	人)
	栄養士・調理員	委託2 人 (常勤換算	人)
	その他 (事務)	1 人 (常勤換算	人)
<p>(注) 常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p>			
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 5 人	非常勤： 7 人
	退職	常勤： 1 人	非常勤： 3 人
(3) 常勤職員 (うち保育士・保健師・看護師) の平均年齢		32 歳 (歳)	
(4) 常勤職員 (うち保育士・保健師・看護師) の平均在職年数		3 年 (年)	
<p>(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。</p>			

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	スポット利用1回500円 月極利用4000円
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育	○	8時30分～17時00分
地域子育て支援センター	○	
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)		
アレルギー等対応給食	○	—
その他(事業名: ルミエール学童保育)	○	・半日スポット利用1回1,000円 ・1日スポット利用1回2,200円

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・平成 年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

人

・ボランティアの業務

--

【実習生の受け入れ】

・平成 28年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 人

介護福祉士 人

その他 保育士6 人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	189.32 m ²	
	児童1人あたり	2.9 m ² (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	354.79 m ²	
	児童1人あたり	5.63 m ² (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	17年

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・意見箱の設置
- ・主任が受付窓口となり直接または電話で聞く。その後園長へ報告し対応する。その状況に応じて個別面談を行う。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・園外研修（AED、音楽リズム、保育指針に対応した内容）その他社会人としてのマナー研修。
- ・園外研修へ計画的に参加し、研修報告会を行い、保育園全体の保育の質、専門性の向上を図る。
- ・リトミック教室（2～5歳児クラス）、絵画・造形教室（4～5歳児クラス）、石井式漢字教育、ミュージックステップ、体操教室（2～5歳児クラス）・英語教室（2～5歳児クラス）、詩（3～5歳児クラス）、百珠そろばん・立腰（3～5歳児クラス）等、子どもの健康と安全を基本にして情緒の安定した生活ができる環境を用意し、事故を十分に発揮しながら健全な心身の発達を図る。
- ・

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

_____ 1 _____ 回 （平成 _____ 23 _____ 年度）